

表 5-1 フランス各地方のユダヤ人人口とその比率

	1808 年		1831 年		1861 年		1866 年	
パリとその周辺	3,585 人	7%	8,684 人	14%	15,839 人	20%	22,536 人	25%
南西部	3,713 人	8%	4,400 人	7%	3,589 人	4%	4,433 人	5%
南部、プロヴァンス	2,527 人	5%	2,852 人	4%	4,137 人	5%	4,620 人	6%
ロレーヌ	10,683 人	23%	13,100 人	21%	14,864 人	19%	15,216 人	17%
アルザス	26,155 人	57%	34,106 人	54%	34,998 人	44%	35,184 人	40%
その他の地方					6,537 人	8%	6,428 人	7%
計	46,633 人	100%	63,142 人	100%	79,964 人	100%	89,047 人	100%

(出所) BENSIMON-DONATH, « Mutations socio-démographiques », p.187.

表 5-2 ストラスブール、コルマール、ミュルーズのユダヤ人人口とアルザスのユダヤ人人口

	1808 年	1851 年	1861 年	1866 年
ストラスブール (A)	1,476 人	2,387 人	2,820 人	3,126 人
コルマール (B)	600 人	849 人	1,164 人	1,181 人
ミュルーズ (C)	800 人	1,214 人	1,470 人	1,939 人
アルザス全体 (D)	26,155 人	34,992 人	34,998 人	35,184 人
3都市のアルザスにおけるユダヤ人人口比率 ((A+B+C) / D)	11.0%	12.7%	15.6%	17.8%

(出所) BENSIMON-DONATH, « Mutations socio-démographiques », p.187 ; COHEN, *La promotion des Juifs*, pp.86-87, 本論文第 3 章表 3-1,3-2 より作成。